

# 【在庫削減と欠品防止を同時に実現】 【演習で学ぶ】新・適正在庫の 考え方・求め方

√ 計算できる電卓をご持参ください

**日時** 2020年6月9日(火) 10:00~17:00 (9:30 受付開始、休憩 12:30~13:30)

**会場** 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム 東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

**受講料** 44,000円 (資料含む、消費税込) ※同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円  
 ※追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。  
 (記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください)

**日刊工業新聞社セミナー会場案内図**



【アクセス】東京メトロ 日比谷線 人形町駅 (A2) 出口より徒歩3分  
 東京メトロ 半蔵門線 水天宫前駅 (8番) 出口より徒歩4分  
 都営浅草線 人形町駅 (A6) 出口より徒歩3分

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関までご来場ください。

**受講にあたり**

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。  
 申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。  
 (担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

**お申し込み方法**

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、  
 下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

**受講料**

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。  
 振込手数料は貴社でご負担願います。

**キャンセルポリシー**

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合は  
 ご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

**申込・問合せ** 日刊工業新聞社  
 総合事業局 教育事業部 技術セミナー係  
 TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215

<b>受講申込書</b>	<b>6/9 適正在庫</b>		お申し込みは <input type="text" value="日刊工業 セミナー"/>	<input type="button" value="Q"/>
	<a href="https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search">https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search</a>			
会社名	フリガナ		業	
氏名	フリガナ	部署・役職	TEL	
			FAX	
所在地	〒		E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/>
備考				

**個人情報の取り扱いについて**

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。  
 なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

# 開催主旨

本セミナーでは、適正在庫理論のパイオニア・TSC勝呂隆男氏が『自社の適正在庫の値を正しく知るための基本と、適正在庫を知った上で在庫適正化をすすめる方法と考え方』を、わかりやすくていねいにご説明します。

単なる在庫削減ではなく、ギリギリどこまで在庫を減らせるかという値である適正在庫を定めることで戦略的な在庫投資をおこない売上げを伸ばし利益を拡大する方法を徹底的に学びます。

適正在庫を計算する方法をExcelですぐ実行するノウハウを伝授しますので、明日からすぐ使えます！

## 講師

テクニカルソリューションズ(株) 代表取締役社長 技術士(経営工学部門) **勝呂 隆男 氏**

**【略歴】** 著書である適正在庫三部作(「適正在庫の考え方・求め方」「適正在庫のマネジメント」「適正在庫のテクニック」いずれも日刊工業新聞社刊)がロングセラーとなり、在庫理論の第一人者として知られる。新著「売上げを伸ばす適正在庫の定め方・活かし方」も好評中。早稲田大学理工学部・大学院で経営工学を修め、(株)東芝・生産技術研究所にてグループ内百数十工場の生産システム改善・改革を指導した後、現職。2000年、日本IE協会SCM現地調査団の一員として米国先進企業の調査に派遣される。  
<http://www.tscinc.co.jp/tekiseizaiko/>

## プログラム

### イントロダクション

#### I. 講演「適正在庫の考え方」

##### 0. 在庫管理の現場で何が起こっているか

##### 1. 「在庫」に関してよくある悩み

- (1) 在庫適正化の悩みと解決策
- (2) 適正在庫の実現法
- (3) 実現までのロードマップ
- (4) 適正在庫とは何か
- (5) 在庫の総枠管理と単品管理
- (6) 在庫適正化の原理
- (7) 適正在庫の定義
- (8) 在庫削減の意義
- (9) 守り(在庫削減)から攻め(適正在庫)へ
- (10) 適正在庫は利益増にトリプルで効く

##### 2. 「在庫」を根本から考える

- (1) 「モノ」があるとは、いったいどういうことか?
  - (2) 「在庫」とはそもそも何か?
- [[演習] 太郎君は、朝食の玉子をどう在庫管理したらいいか?]

##### 3. 安全在庫の古典理論について

- (0) 在庫削減300億円を実現した古典理論
- (1) 安全在庫の古典理論(アニメ図解説明)
- (2) 許容欠品率を小さくすると安全在庫は大きくなる
- (3) 許容欠品率を大きくすると安全在庫は小さくなる
- (4) 古典理論の限界
  - ① リードタイム変動
  - ② 間欠需要
  - ③ 未来在庫
- (5) 古典理論の限界の解決策
- (6) 古典理論を使いこなす秘策

##### 4. 流れを止めない適正在庫の理論

- (1) 古典理論の限界を解決する日米特許技術
- (2) 第1の発見 時間の相対性・離散性
- (3) 安全在庫の古典理論展…でも、実は…?(アニメ図解説明)
- (4) 第2の発見 多峰型確率分布(DNA二重らせん構造)
- (5) 第3の発見 安全在庫の重ね合わせ計算(ピカソロジック)
- (6) 現場・日常の現象を地頭で考える

(7) 確率的仮想分布

(8) APIMhistory

(9) 第4の発見 「流れを止めない」技術

① 流れの測定で適正在庫を算出する

② 入出庫履歴データで流れを測定する

③ リードタイムデータの収集が不要な理由

(10) 動的安全在庫

(11) 適正在庫の定義2.0

(12) 第5の発見(アンサンブル気象予報をヒントとするダリ・アンブ)

(13) 「在庫」の再定義から生まれる新展開

(14) シンプルシステムの提案

#### II. 安全在庫の基礎理論-確率分布に基づき数学的・理論的に安全在庫を求める方法

##### 1. 定期発注方式と発注点方式

##### 2. 安全在庫の考え方

##### 3. 需要変動・供給変動のとらえ方

##### 4. 数学的基礎

##### 5. 安全在庫算出式、理論在庫算出式、適正在庫算出式

##### 6. Excelによる算出方法

##### 7. 許容欠品率の考え方

#### III. 適正在庫の使い方を実データシミュレーションで学ぶ

(豊富な事例・実務経験に基づき、適正在庫の使い方を伝授します)

[[演習] 実際の出荷伝票を使って適正在庫を決める。その後、在庫推移シミュレーションで確認する]

[[演習] 2章算出式を使って適正在庫を算出し、その結果を在庫推移シミュレーションで確認する]

#### IV. 質疑応答

(当日配付の質問票および参加申し込み時に、事前ご記名・ご記入いただいた質問内容を選択・集約したうえで回答します。内容によっては、機密保持契約を踏まえての後日回答になります)

#### \* (注意)

(1) 講師開発のソフトウェアやサービスの内容が含まれることをご承知置かせてください。

(2) 諸般の事情によりセミナー開催を中止することがあります。

\* 講師と競合される可能性のある方のご参加をお断りする場合があります。

\* 携帯電話、スマートフォン、タブレット、ルーター等の外部とつながる機器のセミナー中利用はお断りしますので(電源をお切りいただきます)、当日はルート計算機能のある電卓をお持ち下さいませ。